トラブルシューティング

CD-RW/DVD-ROMドライブユーザーズマニュアル
と併せてお読みください(こちらをクリックすると表示されます)。

注意

最新の情報は、弊社ホームページ(http://www.melcoinc.co.jp/)を参照してください。ホームページには最新のQ&Aや仕様などの情報が案内されています。
また、トラブルシューティングやホームページの情報を見ても改善しない場合は、インフォメーションセンターにお問合せください。

●ライティングソフトウェアについてのお問合せ → 株式会社アプリックス　ユーザーサポート
電話番号、FAX番号については別紙「はじめにお読みください」を参照してください。

●ドライブ・WinDVDについてのお問合せ → 株式会社メルコ　インフォメーションセンター
電話番号、FAX番号については別紙「はじめにお読みください」を参照してください。

メモ

製品を修理したいときは、CD-RW/DVD-ROMドライブユーザーズマニュアル(PDFファイル)の「修理について」をお読みください。

PY00-28056-DM10-01

一般的なトラブル

本製品が認識されない

本製品が正しく接続されていない

USB/IEEE1394ケーブル、電源ケーブルが正しく接続されているか確認してください。

ドライバが正しくインストールされていない

ドライバをインストールし直してください。【別紙「はじめにお読みください」】

USB/IEEE1394接続のCD/DVDドライブが2台以上接続されている

1台のパソコンに、USB/IEEE1394接続のCD/DVDドライブを2台以上接続して同時に使用することはできません。1台で使用してください。

パソコンが起動しない

フロッピーディスクドライブにフロッピーディスクが入っている

フロッピーディスクを取り出して、パソコンを再起動してください。

パソコンの環境が壊れた

パソコンに付属の起動ディスクとCD-ROMを使用して、OSを再セットアップしてください。(OS再セットアップ時にはパソコン標準のCD-ROMドライブなどを使用してください)。

本製品でOSを再セットアップできない

本製品は、OSの再セットアップには使用できません。再セットアップを行うときは、パソコン標準のCD-ROMドライブなどを使用してください。

IEEE1394接続した場合に、Windowsのスタンバイ状態から復帰した後、WinCDR　Liteで本製品を認識できない

PacketManをインストールした環境で本製品以外のIEEE1394機器を接続している

次のいずれかの操作を行って回避してください。

- IEEE1394機器を2台以上、PacketManを使いたい場合 →Windowsのスタンバイモードは使用しないでください。
- Windowsのスタンバイモード、PacketManを使いたい場合 →本製品以外のIEEE1394機器を取り外してください。
- Windowsのスタンバイモード、IEEE1394機器を2台以上使いたい場合 →PacketManをアンインストールしてください。
【PacketManオンラインヘルプ参照】

特定のソフトウェアで本製品が使用できない

・パソコンに標準搭載されているドライブ専用に作られたソフトウェア(※)上で、本製品を使用できないことがあります。その場合はパソコンに標準搭載されているドライブを使用するか、他のソフトウェアを使用してください。
※ ソフトウェアの仕様はソフトウェアメーカ(プリインストールソフトではパソコンメーカの場合があります)にご確認ください。

・再生ソフトウェアによっては、本製品のドライブ名が内蔵のCD・DVDドライブよりも前に割り当てられていると再生できないことがあります。そのようなときはデバイスマネージャからドライブのプロパティを開き、ドライブ名を変更してください。
(例)○:Eドライブ(内蔵CD・DVDドライブ)/Fドライブ(本製品)
×:Eドライブ(本製品)/Fドライブ(内蔵CD・DVDドライブ)

メディアが入らない

メディアがトレーに正しくセットされていない

メディアを正しくセットし直してください。

電源ケーブルが接続されていない

電源ケーブルを接続してください。

パソコンがスタンバイ状態から復帰できない

本製品はパソコンのサスペンドモード（省電力モード）には対応していません。サスペンドモードは使用しないでください。

UHB-S4（弊社製USBハブ）を使用すると本製品が認識できない

USBコントローラに「Intel 82801BA/BAM USB Universal Host Controller または Intel 82801BA/BAM UHCI」を使用しているパソコン（※）では、本製品をUHB-S4に接続しないでください。本製品が認識されない、または正常に動作しないことがあります。このようなときは、本製品をパソコン本体のUSBコネクタに直接取り付けてください。

※USBコントローラの確認方法

WindowsXP	[スタート]をクリック→[マイコンピュータ]を右クリック→[管理(G)]をクリック→[デバイス マネージャ]をクリック→[USB(Universal Serial Bus)コントローラ]をダブルクリック→表示された文字列がUSBコントローラです。
WindowsMe/98SE/98	[マイコンピュータ]アイコンを右クリック→[プロパティ(R)]をクリック→[デバイス マネージャ]タブをクリック→[ユニバーサル シリアル バス コントローラ]をダブルクリック→表示された文字列がUSBコントローラです。
Windows2000	[マイコンピュータ]アイコンを右クリック→[管理(G)]をクリック→[デバイス マネージャ]をクリック→[USB(Universal Serial Bus)コントローラ]をダブルクリック→表示された文字列がUSBコントローラです。

イジェクトボタンを押してもトレーが排出されない

PacketManでフォーマットしたメディアを使用している

PacketManでフォーマットしたメディアをセットした場合、本製品のイジェクトボタンを押しても、トレーが排出されません。画面上でCD(CD-ROM)ドライブのアイコンを右クリックし、[取り出し]を選択してください。

パソコンの電源が入っていない

パソコンの電源スイッチがONになっているか、パソコンの電源ケーブルはACコンセントに正しく接続されているか確認してください。

トレーに何か引っかかっている

トレーを確認してください。

電源ケーブルが接続されていない

電源ケーブルを接続してください。

メディアが使用できない

メディアが対応していない

別紙「はじめにお読みください」に記載の書き込み動作確認メディアを参照ください。記載にないメディアの場合、書き込みができない(または書き込んでも読み出すことができない)ことがあります。このようなときは、書き込み速度を下げて書き込みをおこなってください。

正しいドライブにアクセスしていない

データを読み出すときは、CD-ROMドライブのアイコンを開いてください。

PacketManをインストールしたら内蔵CD-ROMドライブが使えなくなった

次のパソコンでは、PacketManのドライバが競合し、内蔵CD-ROMドライブが使用できないことがあります。

・パソコンを起動しなくてもCD-ROMドライブでCDの再生などができる機種

この場合、内蔵CD-ROMドライブとPacketManを同時に使うことはできません。内蔵CD-ROMドライブを使うときは、タスクバーのPacketManのアイコンを右クリックし、[PacketManを無効にする]を選択してください。

IEEE1394接続した場合に、本製品以降に接続したIEEE1394機器が使用できない

本製品の電源スイッチがONになっていない

本製品の電源スイッチがONになっていないと、本製品以降に接続しているIEEE1394機器は使用できません。電源ケーブルをコンセントに接続し、電源スイッチをONにしてください。

本製品のPC連動AUTO電源機能が働かない

電源スイッチ(またはAUTO電源切替スイッチ)の設定が「AUTO」になっていない

別紙「はじめにお読みください」を参照して、設定を「AUTO」にしてください。

パソコンが対応していない

お使いのパソコンによっては、電源スイッチ(またはAUTO電源切替スイッチ)を「AUTO」にしていても、本製品の電源がON/OFFにならないことがあります。このようなときは、本製品の電源スイッチを操作してON/OFF切り替えてください(AUTO電源切替スイッチが搭載されている製品では、AUTO電源機能切替スイッチを「MANUAL」にしてください)。

Windowsを正常に終了できない(WindowsMe)

簡単セットアップでセットアップしていない

付属のユーティリティCDに収録されている簡単セットアップの指示に従って本製品をセットアップしてください。【別紙「はじめにお読みください」】

簡単セットアップの指示に従わずに本製品をパソコンへ接続すると、Windowsが正常に終了しないことがあります。

WinDVDのインストール・アンインストールができない

全角ユーザー名でログオンしている

半角ユーザー名(英数字)でログオンして、WinDVDをインストール・アンインストールしてください。

Administrator権限を持つログオン名でログオンしていない

WindowsXP/2000ではAdministratorでログオンして、WinDVDをインストール・アンインストールしてください。

WinDVDを使用して、Video CDのチャプター操作ができない

Video CDによっては、WinDVDでチャプター操作できないことがあります。このようなVideo CDは、再生を続けると次のチャプターに移れます。

リージョンコードを変更できなくなった

リージョンコードの変更可能回数は4回までです。5回以上変更したい場合は、弊社修理センターへ送付してください。有償にて対応します。

Windows2000でWinDVD起動時に「wnaspi.dllが見つかりません」と表示される

Administoratorの権限を持たないアカウントでログオンしてWinDVDをインストールすると上記のメッセージが表示されます。Administoratorの権限を持つアカウントでログオンし直してからWinDVDを再インストールしてください。インストール後は必ずWindows2000を再起動してください。

WinDVDを使用して、音楽CDのトラック操作をするとシステムが停止する

Windows98SE/98では、WinDVDを使用して音楽CDのトラック操作を行うとシステムが停止することがあります。このようなときは、デジタル再生に対応したプレーヤ(Microsoft Windows Media Player7以降など)で音楽CDを再生してください。

読み出し時のトラブル

読み出し時にエラーが発生する

メディアが汚れている、または破損している

メディアの記録面に傷や汚れが付いていると、正しく読み出せません。ほこりなどが付着しているときは市販のダストクリーナーなどで除去してください。

メディアが裏返しになっている

メディアを取り出し、メディアのレーベル面を上に向けてトレーに載せてください。

CD-RWメディアが読み出せない

CD-ROMドライブがCD-RWに対応していない

CD-RWメディアはCD-ROMに比べ反射率が低いため、CD-RWに対応していないCD-ROMドライブや音楽CD用プレーヤーでは読み出せません。CD-RWに対応したドライブで読み出してください。

セッションが読み出せない

書き込み時に最後のセッションを読み込まないように設定している

ライティングソフトウェアで書き込む際に、最後のセッションを読み込まないように設定していると、新しく書き込んだセッションだけが読み出せるようになります。最後に書き込んだセッションも読み出したいときは、最後のセッションを参照するように設定して書き込んでください。

WindowsNT3.51やWindows3.1/DOSでファイル名が化ける

ロングファイル名を使用したデータを書き込んだ

WindowsNT3.51やWindows3.1/DOSはロングファイル名に対応していないため、RomeoやJolietで書き込まれたデータはファイル名が化けることがあります。WindowsNT3.51やWindows3.1/DOSでCDを読み出すときは、DOS名(8+3形式)で書き込んでください。

音楽CDを再生しても音声が出力されない、音楽CDを再生するとシステムが停止する

メディアがトレーに正しくセットされていない

イジェクトボタンを押してトレーを排出し、メディアを正しくセットし直してください。

メディアに傷、汚れ、変形がある

メディアに不良がある場合、正常に音声が出力されません。

WinDVDで音楽CDを再生した

本製品の仕様により、Windows98SE/98では音楽CDをWinDVDで正常に再生できないことがあります。音楽CDを聴きたいときは、別途デジタル再生に対応したプレーヤ(Microsoft Windows Media Player 7以降など)をご用意ください

デジタル再生に対応したソフトウェアプレーヤで再生していない

音楽CDはMicrosoft Windows Media Player 7以降など、デジタル再生に対応したソフトウェアプレーヤで再生してください。
デジタル再生に対応していないソフトで再生した場合、音声が聴こえません。

PacketManで書き込んだメディアが読み出せない

PacketManをインストールしていないパソコンを使用している

PacketMan Reader(ドライバ)をインストールしてください。【別紙「はじめにお読みください」参照】

読み出し時に異音がする

メディアにシールが貼られている

メディアにシールなどを貼っていると、メディアの重心が偏り、回転時に振動が発生することがあります。絶対にシールなどを貼らないでください。

書き込み時のトラブル

CD-R/RWメディアにデータを書き込めない

ライティングソフトウェアを使用していない

本製品付属のライティングソフトウェアを使用してください。

CD-ROM、音楽CD(CD-DA)がセットされている

CD-R/RWメディアにだけデータを書き込めます。CD-ROMや音楽CD(CD-DA)などには書き込めません。

本製品の電源が入っていない

本製品の電源スイッチがONになっているか確認してください。

USB/IEEE1394ケーブルが正しく接続されていない

本製品を含むUSB/IEEE1394機器にケーブルを正しく接続してください。

CD-R/RWメディアに追記できない

ライティングソフトウェアが違っている

ソフトウェアの仕様により、前回書き込みをしたライティングソフトウェアを使用しないと、追記できません。前回使用したライティングソフトウェアで書き込んでください。

メディアの容量が足りない

新しいメディアに書き込んでください。

他社製のCD-R/RWドライブで書き込んだメディアを使用している

他社製のCD-R/RWドライブで書き込んだメディアには追記できません。本製品で書き込んだメディアを使用してください。

ディスクアットワンス方式で書き込みをした(WinCDR Lite)

ディスクアットワンス方式で書き込みをしたメディアに追記することはできません。別のCD-R/RWメディアをお使いください。

作成した音楽CDで音飛びが発生する

メディアによっては、作成した音楽 CDで音飛びが発生することがあります。その場合は書き込み速度を下げて書き込みを行ってください。

書き込みができない

メディアが対応していない

・お使いのCD-R/RWメディアが、指定した書き込み速度に対応していることをご確認ください。CD-R/RWメディアによって最大書き込み速度は異なりますのでご注意ください。

・別紙「はじめにお読みください」に記載してある書き込み動作確認メディアをお使いください。記載していないメディアでは、本製品に対応していないことがあります。

メディアが傷ついたり汚れが付着している

メディアが傷ついたり、ほこりや汚れが付着している可能性があります。他のメディアでもう一度書き込んでみてください。

ライティングソフトウェアが本製品に対応していない

本製品に付属しているライティングソフトウェアを使用してください。付属品以外のライティングソフトウェアを使用するときは、ソフトウェアのメーカに対応しているかどうかお問い合わせください。

WindowsXPの書き込み機能を使用した

USBで接続した場合、WindowsXPの書き込み機能で、4倍速を超える速度の書き込みはできません。書き込みは付属のWinCDR Lite、またはPacketManで行ってください。

音楽CDをキャプチャしたデータにノイズや音飛びが発生する

音楽CDに傷がある

音楽CDの傷が原因で音飛びが発生することがあります。

音楽CDを再生したCD-ROMドライブが対応していない

CD-ROMドライブによっては、正常に音楽CDをキャプチャできないものがあります。その場合は、本製品で音楽CDを再生してキャプチャしてください。

PacketManで書き込みするとシステムが停止する

Windows98(Second Editionを除く)でユニバーサルシリアルバスコントローラに[NEC PCI to USB Host Controller]をお使いの場合、PacketManで書き込みした際にシステムが停止することがあります。この場合は、マイクロソフト社のホームページ(http://windowsupdate.microsoft.com/)からWindows98 System updateをダウンロードし、パソコンにインストールしてください。

ユニバーサルシリアルバスコントローラの確認手順は次のとおりです。

①[マイコンピュータ]アイコンを右クリック→② [プロパティ(R)]をクリック→③ [デバイスマネージャ]タブをクリック→④ [ユニバーサルシリアルバスコントローラ]を確認

パケットライト方式で書き込んだCD-R/RWメディアを読み出せない

CD-ROMドライブがパケットライト方式に対応していない

CD-ROMドライブによっては、パケットライト方式に対応していないことがあります。対応したドライブで読み出してください。

読み出しを行うパソコンにPacketManのリードドライバがインストールされていない

読み出すパソコンにもPacketManのリードドライバをインストールする必要があります。インストールされていない場合、ユーティリティCDに

収録されているPacketManリーダーをインストールしてください。PacketManリーダーをインストールするには、ユーティリティCDをCD-ROMドライブにセットし、「簡単セットアップ」が起動したら[「PacketMan Reader」のインストール]をクリックします。